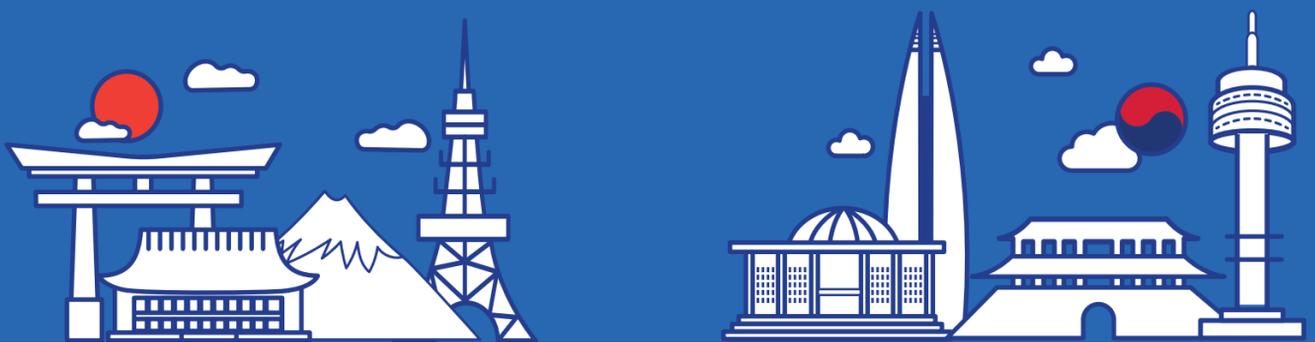


韓日文化コンテンツ専攻

Korea-Japan Cultural Content Major



SANGMYUNG UNIVERSITY

韓日文化コンテンツ専攻

Korea-Japan Cultural Content Major

<https://kjc.smu.ac.kr> ☎ 02 2287 5116

1. 学部(科)/専攻紹介

韓日文化コンテンツ専攻は、グローバル文化コンテンツ専門家の養成を目標に、日本学、比較文化学、文化コンテンツ学を組み合わせた独創的な融合学問を目指しています。特に、2020年からはソフトウェア融合学部でソフトウェア融合教育を通じて、韓日の様々な文化現象を人文学的に分析し、これをコンテンツ化する文化-デジタル融合コンテンツ専門家の育成に力を注いでいます。

近年、韓日両国の文化コンテンツ分野は、相互の文化的長所を互いに受け入れながら、国境を越えた交流が盛んに行われています。このような時代の流れに合わせて、韓日文化コンテンツ専攻では交換留学、日本研修、国内外交流イベントなど、様々な文化交流の機会を提供しています。また、官産学を連携した実務型文化コンテンツ教育、文化コンテンツ産業専門家による特別講義、文化コンテンツ制作コンテストなど、様々な教育活動を提供することにより、文化コンテンツ分野で十分な競争力を発揮できるグローバル人材を育てています。

2. 教育目標

韓日文化コンテンツ専攻は、未来志向的な韓日文化産業に寄与する文化コンテンツ専門家の養成を教育目標とし、新しい北東アジア時代の韓日友好をリードするグローバル文化人材の育成のため、次のような教育目標を掲げています。

- 人文学基盤のソフトウェア連携専攻教育を基礎に、様々な分野との相互作用を通して創意的な融合の結果を導き出すことができる文化コンテンツ企画者の育成
- 韓日文化コンテンツ専攻の様々な科目とコンテンツおよびソフトウェアを融合(深化)し、分野に合った企画力と課題解決能力、グローバル適応力を備えた人材を養成
- 「人文-デジタル融合型ソフトウェア人材養成教育」にふさわしい専門性とコミュニケーション能力の強化
- ソフトウェア融合学部の学生と協力連携して、様々なチーム単位の融合コンテンツを制作する実習型教育課程を実現

3. 教育内容

年生	学期	専攻科目
1	1	日本文化の理解、ベーシック日本語1、文化コンテンツ入門
	2	コンテンツ企画のための日本の想像力、ベーシック日本語2
2	1	韓日大衆文化コンテンツの理解、文化旅行コンテンツ企画、韓日言語と行動文化、コミュニケーション日本語1、韓国文化コンテンツ探訪
	2	コミュニケーション日本語2、推理テキストのメディアコンテンツ活用、異文化コミュニケーション、ビッグデータ基盤の文化コンテンツ分析、日本ゲーム分析とデジタルストーリーテリング
3	1	韓日映像文化比較、マスメディア日本語、日本アニメーション分析とストーリーテリング、韓日動画プラットフォーム(ユーチューブ)文化体験
	2	東アジア公演芸術、文化トレンド日本語、メディアストーリーテリング、韓日コンテンツ産業とブランド分析、韓日コンテンツ制作と韓日文化交流
4	1	専攻と創業、韓国出版産業とメディアミックス、ビジネス日本語実習
	2	ICTを活用した日本語実習、専攻と創業、韓日文化コンテンツワークショップ、韓日文化コンテンツマーケティング

4. CDR (Career Development Roadmap)

区分	CDR
ソフトウェア基盤の文化コンテンツ企画制作	• 21世紀の知能情報社会で未来志向的な文化コンテンツ産業に寄与する「韓日文化融合コンテンツ核心人材の養成」という教育目標の下、人文学的知識を基盤におくソフトウェア連携教育を通して、マルチメディアコンテンツの企画・設計・制作経験の深化・実用化・専門化を目指す
日本関連企業就職コース	• 韓国企業の日本関連業務、日本企業の韓国支社、日本現地企業に就職するために意思疎通が円滑な語学能力、および日本文化に対する高いレベルの理解能力を持つ人材養成を目標とする
韓日地域専門家	• 韓日間の文化交流について深く理解し、両国の地域別伝統文化と固有の特色を最大限生かした文化コンテンツを企画・生産できる主導的な地域専門家の育成を目標とする

5. 特性化分野

- 様々な韓日文化交流プログラム：日本の大学（立命館大学、龍谷大学、追手門学院大学、神戸学院大学、就実大学、鹿児島大学、宇都宮大学、東海大学、北陸大学など）との国際交流および学術文化交流プログラム
- 学際間融合教育課程：比較文化コンテンツ教科課程とコミュニケーション教科課程を通じ、韓日文化コンテンツ専門家として必須の日本語および人文学的・社会科学的基盤を確立する融合教育
- 日系企業との産学協力：様々な分野の在韓日系企業関係者を招いて、特別講演などを継続的に実施
- 「コンテンツ制作連携専攻」を運営：漫画、ウェブコミック、イベント、展示コンテンツ制作実習

6. 就職及び進路

- 放送、マスコミ、出版、旅行など文化コンテンツ関連の公共機関および一般企業
- 韓国内の日本関連企業及び日本駐在員
- 韓国および海外の企業の営業、海外営業、経営管理、企画部

7. その他(提案)

日本人教授の現況：韓国在住20年以上の日本人専任教員が学習面、生活面のカウンセリングを実施
留学生の現況：日本・中国・ベトナムの留学生が学科に在学

韓日文化コンテンツ専攻は、

韓日コミュニケーション、韓日文化交流、韓日比較文化学、文化コンテンツの人文学的知識、文化芸術的思考、ソフトウェア技術教育を複合的に教育する「文化-ソフトウェア融合文化コンテンツの核心人材」を養成する学科です。

